

「構造工学論文集」最終原稿作成、シンポジウム等、留意事項

土木学会・構造工学論文集編集小委員会

1. 「構造工学論文集投稿要領」記載の論文要領、体裁に関する規則を厳守して下さい。手書き原稿ならびに紙媒体での提出は受け付けません。査読による掲載可の判定は論文内容のみに関するものであり、**最終原稿に形式不備があった場合には、その時点で返却する権利を当編集小委員会は持ちます。**
2. 提出する最終原稿は、投稿要領、原稿見本、チェックシート（構造工学論文集編集小委員会のホームページ（<http://www.jsce.or.jp/committee/struct/journal/index.html>）から入手できます。）に従って通常の A4 サイズで作成いただき、その PDF ファイルを投稿者用 Web より提出ください。アクセス先の Web アドレスはメールにより送信されています。論文番号とパスワードをご準備ください。
 - 1) 提出いただきました PDF ファイルはそのまま論文集（CD-ROM）に掲載されます。著者の責任で PDF ファイルには細心の注意を払って下さい。PDF ファイルの作成には、土木学会論文集における PDF ファイルの作成方法（<http://committees.jsce.or.jp/jjsce/ptebiki>）に従ってください。カラーの図表を入れていただくことも可能です。
 - 2) ファイルサイズが 5MB 以下に収まっているか、フォントが全て埋め込まれているか、プリンタで印刷した際に文字化けや図表の画質に問題がないか等、ご確認ください。
 - 3) 最終原稿には、絶対ページ番号は付けないで下さい。また、セキュリティの設定は絶対に行わないで下さい。添付ファイルも付けないようにして下さい。これらの点は、必ずご確認ください。
 - 4) 連絡著者、受理日は、フォーマットにしたがい適切な位置に記載してください。
 - 5) 英文タイトルおよび英文著者名の表記の仕方に誤りが大変多くなっています。最終原稿の見本を参考にして、必ずフォーマットを守るようにして下さい。J-Stage への掲載の関係上、必ず、ご確認ください。
 - 6) PDF ファイルを提出する前に、PDF ファイルの質をご自身で十分にご確認ください。
 - 7) 最終原稿には査読意見を適切に反映させてください。
 - 8) 最終原稿投稿時には、最終原稿の他にチェックシートもご提出下さい。

3. 登載料は下記の通りです。

ページ数（最大 14 ページ）に依らず 47,000 円（論文集 CD1 部含む）

なお、登載料の請求書は連絡先宛に送付します。

4. 別刷は配布いたしません。
5. 論文著者に対する論文集の贈呈はありません。
6. 修正原稿（最終原稿）の提出ならびに修正報告の入力
 - 1) 投稿者用 Web の画面にしたがって提出してください。
注記：論文題目の投稿時からの変更は、原則として認めません。やむを得ず変更する場合は委員長宛に理由書を作成の上、構造工学論文集編集小委員会（メールアドレス：struct-eng@jsce.or.jp）までメールでご提出ください。なお、著者名（著者の順番を含む）の投稿時からの変更は認められませんので、ご注意ください。
 - 2) 修正報告（新旧対照の報告）を Web 上で入力していただきます。査読者の修正意見に対して適切な対応がされていない場合、掲載不可となることがありますのでご注意ください。
 - 3) 提出期限：2019 年 1 月 15 日（火）
締切後、ただちに論文集の製作に入りますので厳守して下さい。

